

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
富山情報ビジネス 専門学校	昭和51年4月1日	永井真介	〒934-0341 富山県射水市三ヶ576 (電話) 0766-55-1420				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人浦山学園	昭和41年12月26日	浦山哲郎	〒934-0341 富山県射水市三ヶ613 (電話) 0766-55-3977				
目的	1、ホテル・ブライダル業界の仕組みを理解し、サービスオペレーション及びプロデュースするための必要な実務知識と技能を習得している。 2、海外からのお客様とのコミュニケーションの必要性を理解し、基本英会話を習得している。 3、ホスピタリティ精神を有し、必要な技能を習得している。						
分野	課程名	学科名		専門士	高度専門士		
商業実務	専門	ホテル・ブライダル学科		文部科学省告示第 152号	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総時間数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1700	540	1140	225		
生徒総定員		生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
50人		24人	2人	6人	8人		
学期制度	■前期:4月1日～8月31日 ■後期:9月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 基準 A(90点以上)、B(80点以上)、C(70点以上)、D(60点以上)、F(60点未満)の5段階で評価し、Fを不認定とする。 方法 課題・授業態度・その他の要素を一定割合の評価点として算出し、合計する			
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:8月1日～9月1日 ■冬季:12月12日～1月9日 ■学年末:3月31日		卒業・進級 条件	卒業条件:GPA(評定平均値) 2.0ポイント以上 取得単位数: 74単位以上 進級条件: 39単位以上 必修科目をすべて取得していること			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 定期的な生活指導		課外活動	■課外活動の種類 ブライダルストーリー ■サークル活動: 無			
就職等の 状況	■主な就職先、業界等 ・県内外ホテル ・ブライダルハウス ・衣装室 ■就職率 ^{※1} : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 ^{※2} : 100% ■その他 (平成 28年度卒業者に関する 平成29年5月1日 時点の情報)		主な資格・ 検定等	WBW認定ウェディングスペシャリス (CWS) ホテルビジネス実務検定(H検定) アシスタント・ウェディング・プランナー検 定 サービス接遇実務検定			

中途退学 の現状	■中途退学者 6名 平成28年4月1日 在学者 30名 (平成28年4月1日 入学者を含む) 平成29年3月31日 在学者 24名 (平成29年3月31日 卒業者を含む)	■中退率 20%
	■中途退学の主な理由 進路変更 金銭的理由	
	■中退防止のための取組 個別面談やカウンセリングの実施	
ホームページ	URL: http://www.bit.urayama.ac.jp	

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)
企業アンケートでの意見や実習、または企業連携している企業担当者からの意見・要望を踏まえ、職業現場で必要となる技能・スキルを学ぶことができる授業体系を構築している。
(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年3月31日現在

名前	所属
坂井 彦就	富山県ホテル旅館生活衛生同業組合理事長
北山 明弘	ANAクラウンプラザホテル富山 総務ITマネージャー
嶽 徹	射水神社 統括マネージャー
松倉 基晴	富山情報ビジネス専門学校ホテル・ブライダル学科 学科長
高野 直人	富山情報ビジネス専門学校ホテル・ブライダル学科 教員

(開催日時)

第1回 平成28年11月7日 16:30～17:30

第2回 平成29年3月6日 16:00～17:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

科目名	科目概要	連携企業等
フラワーアレンジメントⅠA	婚礼に必要な知識としてブライダルブーケの応用的テクニックを習得する	Atelier juillet
ブライダルビューティⅡA	婚礼に必要な知識として着付・ブライダルヘアの基本的テクニックを習得する。	有限会社ブリーズ髪風

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

・ホテル・ブライダル業界においては、必要とされるスキルなどが毎年、毎シーズンごとによって変わっていくものである。また、思想言葉、マストアイテム等、流行があり、業界としてその流れに沿うような人材を育てる必要がある。毎年、毎シーズン毎の流行や景気、動向を踏まえた授業を実践できる力量を身につける。
・職業現場で活かせる専門的・基礎的な知識から、実践・応用できる能力を身につけることができるような授業内容を構成していく。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成29年3月15日現在

名前	所属
吉岡 隆一郎	株式会社文苑堂書店 代表取締役社長
奈呉江 教典	高岡龍谷高等学校 校長
杉本 章郎	富山情報ビジネス専門学校同窓会 会長
寺谷 隆子	富山情報ビジネス専門学校後援会 会長

(学校関係者評価結果の公表方法)

学校ホームページ URL:<http://www.bit.urayama.ac.jp>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL:<http://www.bit.urayama.ac.jp/>

授業科目等の概要

(商業専門課程ホテル・ブライダル学科) 平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			ホテル概論ⅠA	ホテルに関する基本的知識を習得し、体系的にホテルを理解することを目的とする	1・前	60	4	○			○		○		
		○	ホテルフロントオフィス講義ⅠA	ホテルの宿泊部門における業務を体系的に学ぶ	1・後	30	2	○				○		○	
		○	ホテルフロントオフィス実習ⅠA	ホテルの宿泊部門における業務を体系的に学ぶ	1・後	30	1		○			○		○	
		○	ホテルフロントサービス実務(予約・会計)ⅠA	ホテルの宿泊部門における業務を体系的に学ぶ	1・後	30	1		○			○		○	
		○	基礎英語ⅠA	英語の基本的会話を習得することを目的とする	1・前	60	4	○			○		○		
		○	ホテルESP基礎ⅠA	英語の基本的会話を習得することを目的とする	1・前	60	4	○			○		○		
		○	グローバル英語基礎ⅠA	英語の基本的会話を習得することを目的とする	1・後	30	2	○				○		○	
		○	グローバル英語応用ⅠA	英語の応用的会話を習得することを目的とする	1・後	30	2	○				○		○	
		○	ホテルESP応用ⅠA	ホテルでの専門英語を活用することを目的とする	1・後	30	2	○				○		○	
		○	レストラン・宴会実務講義ⅠA	ホテルの宴会・レストラン部門における基礎的業務を体系的に学ぶ	1・後	30	2	○				○		○	
		○	レストラン・宴会実務実習ⅠA	ホテルの宴会・レストラン部門における基礎的業務を体系的に学ぶ	1・後	30	1		○			○		○	

○		ブライダル総論ⅡA	婚礼の流れや理由等を一連の作業を通して学び、実際に活用できることを目的とする	2・ 通年	90	6	○			○								
	○	ビジネス知識論ⅠA	社会人に必要な顧客意識や職業人としての基本的考え方、そしてビジネス文書作成などの基本スキルを習得する。	1・ 前	30	1			○		○							○
	○	ビジネス行動論ⅡA	職業人基礎力を踏まえ、一般的なビジネスマナーなどのコミュニケーションの基礎・顧客意識を実践し、演習を通して仕事に対する姿勢・ビジネス常識・文書作成などの基本スキルを実践できる力を身に付ける。	2・ 前	30	1			○		○							○
	○	ビジネス行動論ⅡB	職業人基礎力を踏まえ、一般的なビジネスマナーなどのコミュニケーションの基礎・顧客意識を実践する。演習を通して仕事に対する姿勢・ビジネス常識・文書作成などの基本スキルを実践できる力を身に付ける。	2・ 後	30	1			○		○							○
	○	ビジネスIT技術ⅠA	各職種において文書を作成するスキルは、必須である。本科目では、一般的ワープロソフトである「WORD」を使用し、様々な文書を速く正確に作成するスキルを学ぶ。	1・ 前	30	1			○		○							○
	○	ビジネスIT技術ⅡA	企業において必須技能であるエクセル技術の演習を行う。日常業務に必要な表計算・グラフ作成・データベースの技術を身につける。	2・ 前	30	1			○		○							○
	○	ビジネスIT技術ⅡB	企業において必須技能であるエクセル技術の演習を行う。日常業務に必要な表計算・グラフ作成・データベースの技術を身につける。	2・ 後	30	1			○		○							○
	○	グループワーク論ⅠA	社会人基礎力の3大要素は『前に踏み出す力（アクション）』『考え抜く力（シンキング）』『チームで働く力（チームワーク）』である。グループワークの考え方、ツールを紹介しながら演習に取り組む。	1・ 前	30	1			○		○							○
	○	ボランティア論ⅡA	ボランティアの知識と体験を通して、地域、年代を越えた社会との関わり方を学ぶ。	2・ 前	30	1			○		○							○
	○	ボランティア論ⅡB	ボランティアの知識と体験を通して、地域、年代を越えた社会との関わり方を学ぶ。	2・ 後	30	1			○		○							○
	○	文書・計算能力ⅠA	社会人として基本的な知識・技能を「読み・書き・そろばん」の観点で学ぶ。電卓技能や漢字、時事問題などを具体的に演習する。また各種検定も受験する。	1・ 前	30	1			○		○							○
	○	文書・計算能力ⅡA	1年次で習得した電卓技能や漢字、時事問題などを更に深める。更に高度な資格取得を目指す。	2・ 前	30	1			○		○							○
	○	文書・計算能力ⅡB	1年次で習得した電卓技能や漢字、時事問題などを更に深める。更に高度な資格取得を目指す。	2・ 後	30	1			○		○							○
	○	集団ゲームⅠA	集団ゲームを通して、チームワークの大切さを学ぶ。	1・ 前	30	1			○		○							○

		○ 音楽ⅡA	社会人としてコミュニケーション能力を身につけることはとても大切である。音楽を学ぶことで自己表現力を豊かし、連帯感、協調性を養い円滑な人間関係を築けるようにするための授業である。	2・前	30	1		○	○			○
		○ 音楽ⅡB	社会人として身につけておくべき常識＝ビジネスマナーを習得する。職場環境では、お客様や先輩、上司など、様々な人と関わりあいながら仕事を進めることとなり、互いを思いやる気持ちが重要である。前期では、思いやる気持ちの基本的ルールを学び取る。	2・後	30	1		○	○			○
		○ ビジネスマナーⅠA	社会人として身につけておくべき常識＝ビジネスマナーを習得する。職場環境では、お客様や先輩、上司など、様々な人と関わりあいながら仕事を進めることとなり、互いを思いやる気持ちが重要である。前期では、思いやる気持ちの基本的ルールを学び取る。	1・前	30	1		○	○			○
		○ 親学ⅡA	人として心の成長や脳の発達を親と子どもの心の観点から学習する。	2・前	30	1		○	○			○
		○ 親学ⅡB	子どもを通じて親も親として成長することを理解し自分の将来への希望をもつ。	2・後	30	1		○	○			○
合計			45 科目			1905	単位時間 (79	単位)		

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件： 74単位取得		1学年の学期区分	2期
GPA 2.0以上 必修科目を取得していること		1学期の授業期間	15週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。